



# 柴田町<sup>もみ</sup>の木広場



## DATA・BOARD ③



- ① 宮城県柴田郡柴田町船岡中央1丁目1番1号
- ② 駅舎265㎡, コミュニティプラザ460㎡, 自由通路36㎡, 駅前広場3,000㎡
- ③ 多機能ホール, 物産展示室, 町民ギャラリー, プロンズ像, エスカレーター
- ⑤ 桜まつり, しばた菊人形まつりと宮城県大菊花展

柴田町<sup>もみ</sup>の木広場は、町の「にぎわいと集い」の拠点となる駅空間の創造を目的に計画されたもので、JR船岡駅前の活性化と駅舎の改築が行われた。

駅舎の外観は原田甲斐をモチーフに城を模し、屋根を貫くように縦の木がそびえ立っている。内部は多機能ホールや物産展示室、町民ギャラリーなどを設置したコミュニティプラザを設け、駅前広場には郷土の彫刻家によるブロンズ像を設置した。また、機能面ではオープン式の改札口、車椅子でも利用できるエスカレーター<sup>③</sup>の設置、ホームと電車の段差の解消など福祉面の充実も図られている。

イベントのできる駅、いつもにぎわいのある駅となった<sup>もみ</sup>の木広場は、人が集えるコミュニティの場として、通勤通学者をはじめ多くの人々に親しまれている。